

3 民生費 1 社会福祉費 1 社会福祉総務費

② 社会福祉援護費（地域福祉課・障がい者支援課）

1 第2次向日市地域福祉計画の推進（地域福祉課）

(1) 地域福祉計画推進委員会の開催

福祉関係者、学識経験者ほか12人の委員で構成され、計画策定後どのように施策に反映されているかの点検と今後の計画推進方策について話し合うため、会議を開催した（2月21日）。

(2) 地域支え合い会議（市民ワークショップ）

〈上植野南部地域〉 開催数 8 場 所 上植野コミュニティセンター
内 容 地域における困りごとや今後の活動について話し合い、会の見直しや地域住民への働きかけについて話し合いを実施した。

2 地域ふれあいのまち推進事業（地域福祉基金活用事業）

健康・生きがいづくりの推進につながる事業を行っている団体に対し補助金を支出した。

- | | | |
|------------------------------|------|----------|
| (1) 地域配食(会食)活動、一人暮らし高齢者等訪問活動 | 8 団体 | 700,000円 |
| (2) ふれあいサロン活動推進事業 | 20団体 | 600,000円 |

3 住宅手当緊急特別措置事業

住宅を喪失した離職者又は喪失するおそれのある離職者に対し、住宅費を支給するとともに、就労支援員による就労支援等を実施した。

- | | |
|----------|-----------|
| (1) 相談件数 | 12 人 |
| (2) 申請件数 | 4 人 |
| (3) 支給件数 | 4 人 |
| (4) 延長件数 | 0 人 |
| (5) 支給金額 | 474,200 円 |

4 自殺対策事業（障がい者支援課）

自殺問題に対する正しい理解を促進するため、心の健康についての知識を普及啓発する事業を行った。

(1) 心の健康づくり事業の実施

日 時 平成25年9月26日（木） 午後2時～4時30分

場 所 向日市民会館 第1会議室

内 容 【心の健康づくりセミナー】

「ちゃんと眠れていますか？不眠は心のSOS…」

～自分自身にできること、まわりの人ができること～

講 師 たかはたクリニック

参加者 44人

(2) こころの体温計事業（平成25年度主要事業）

うつ病等の精神疾患の早期発見・早期治療につなげるために、気軽にストレスや落ち込み度を携帯電話やパソコンからチェックできるメンタルヘルスシステムの運営を行った。

アクセス数（平成25年5月29日～平成26年3月31日）

向日市民 42,862件 市民以外等 31,898件 合計 74,760件

③ 民生委員活動費（地域福祉課）

1 向日市民生児童委員連絡協議会（民生委員・児童委員78人、主任児童委員6人で組織）が行う地域福祉活動事業等に対し、補助金を交付した。

(1) 活動補助金 6,734,053 円

(2) 定例会及び研修会開催状況

定例会 6回 研修会 4回（地区民生児童委員協議会合同開催）

2 向日市民生委員推薦会

一斉改選に係る推薦事務を12月に行った。

④ 福祉団体助成費（地域福祉課）

1 福祉関係団体事業補助金 124,000 円

向日市遺族会及び向日市原爆被災者の会に対し、事業補助金を交付した。

2 戦没者遺族援護

(1) 遺族慰安会

開催日 6月7日（金）

参加人数 32人

(2) 京都府戦没者追悼式

開催日 10月10日（木） 場 所 国立京都国際会館

参加人数 11人

(3) 全国戦没者追悼式

開催日 8月15日（木） 場 所 日本武道館

参加人数 3人

⑤ 社会福祉協議会費（地域福祉課）

1 暮らしの資金貸付事業

夏期及び年末に生活の不安定な世帯に対し、暮らしに必要な資金を1世帯10万円を限度として貸付けを行った。（向日市社会福祉協議会に業務を委託）

	貸付受付期間	貸付件数	貸付金額
夏 期	7月1日～7月12日	5 件	460,000 円
年 末	12月2日～12月13日	4 件	320,000 円

2 社会福祉協議会運営補助金

（福）向日市社会福祉協議会の事業に対し補助金を交付した。

補 助 金 24,763,882 円（専任職員ほか人件費補助及び地区社協補助）

⑥ 福祉医療費（医療保険課）

1 福祉医療費の支給対象

(1) 75歳未満で、後期高齢者医療の被保険者でない重度心身障がい児者（身障1級・2級、IQ35以下等）及びひとり親家庭児童（18歳高校卒業まで）とその親に対し、本人、配偶者及び扶養義務者の所得が基準額以下のとき、医療費の自己負担分を助成した（府補助制度）。※平成25年8月1日から、母子家庭児童とその母に加え、父子家庭児童とその父にも対象を拡大した。

(2) 75歳未満で後期高齢者医療の被保険者でない身体障がい者（3級）であって、住民税非課税世帯に属する者、18歳を超えて高校に在学中のひとり親家庭児童及びその親並びに両親が身体障がい3級以上の高校卒業までの児童等（所得制限は府制度に準ずる。）に対し、医療費の自己負担分を助成した（市独自制度）。※平成25年8月1日から母子家庭児童とその母に加え、父子家庭児童とその父にも対象を拡大した。

		受給者数 (平均) ①	延べ 受診件数 ②	医療費 支給総額 ③	1人当たり 医療費 ③/①	1件当たり 医療費 ③/②
府補助 制度	重度心身障がい	556	14,610	89,051,958	160,165	6,095
	ひとり親家庭	1,095	12,745	38,287,347	34,966	3,004
市独自 制度	重度障がい	28	818	5,022,098	179,361	6,139
	ひとり親家庭	18	277	1,114,107	61,895	4,022
計		1,697	28,450	133,475,510	78,654	4,692

⑦ 社会福祉基金積立金費（地域福祉課）

寄附金（6件 230,000円）及び基金利子（1,444円）を社会福祉基金に積み立てた。

⑧ 国民健康保険事業費（医療保険課）

国保会計へ、保険基盤安定分等として、一般会計から繰り出したものである。

保険基盤安定分（保険料軽減分）	159,682,760円
保険基盤安定分（保険者支援分）	33,695,623円
事務費分	19,686,437円
出産育児一時金分	15,628,453円
財政安定化支援事業分	44,810,000円
その他	85,271,727円

⑨ 乙訓福祉施設事務組合費（障がい者支援課）

乙訓若竹苑、乙訓ポニーの学校、障害程度区分認定審査会、乙訓障がい者虐待防止センター及び乙訓障がい者基幹相談支援センターを運営する乙訓福祉施設事務組合に係る運営費用を負担した。

⑩ 民間福祉施設運営助成費（障がい者支援課）

心身障がい者支援施設を運営する社会福祉法人及び障がい者共同作業所等に対し、施設整備費や運営費を補助した。

1 民間心身障害者福祉施設運営費等補助

乙訓地域に所在する社会福祉法人に対し、利用者の処遇向上と運営の安定化を図るため補助を行った。

補 助 額 15,218,495 円 (乙訓福祉会、向陵会、乙の国福祉会、あらぐさ福祉会)

2 障がい者共同作業所等運営整備補助

障がい者共同作業所等の事業の円滑化と充実を図るため補助を行った。

補 助 額 2,162,329 円 (やよい工房久貝事業所、友愛之郷、友愛印刷)

⑪ 地域福祉基金積立金費（地域福祉課）

基金利子（59,646円）を地域福祉基金に積み立てた。

⑫ 福祉年金費（市民課）

1 特別給付金

在日外国人高齢者特別給付金 1 人 120,000 円

在日外国人重度障害者特別給付金 1 人 432,000 円

2 向日市老人福祉年金

支給状況

(単位：円)

上期対象者	支 給 額	下期対象者	支 給 額	未支給年金対象者	支 給 額	合 計
3人	9,000	2人	6,000	1人	500	15,500

3 民生費 1 社会福祉費 2 老人福祉費

① 老人ホーム入所措置費（高齢介護課）

老人福祉法に基づき、65歳以上の高齢者を必要に応じて次の施設に入所措置した。

- ・養護老人ホーム

環境上の理由及び経済的理由等により、居宅で生活することが困難な人が入所できる施設

(単位：人、円)

区 分	老人福祉施設名	人 数			措置費支払額 (年額) B	一人当たり 平均月額措置費 B/A
		平成25年 4月1日	平成26年 3月31日	延べ人数 (年間月単位) A		
養護老人ホーム	洛南寮	2	2	24	3,517,550	146,565

- ・特別養護老人ホームへの入所措置

高齢者虐待により養護者と分離するため、特別養護老人ホームに入所措置し保護した。

措置人員 2人 措置廃止人員 1人

② 老人福祉事業費（高齢介護課）

1 敬老事業

多年にわたり社会に尽くしてこられた高齢者の長寿を祝うとともに、明るく豊かな長寿社会の実現を目指して実施した。

(1) 敬老会の開催

平成25年9月20日（金）70歳以上の高齢者を対象に向日市民会館において開催

- ・対象者数 9,320人（うち入場者数 1,103人）
- ・委託料 1,250,000円

(2) 敬老記念品の贈呈

(単位：人、円)

	対象者数	贈呈者数	記 念 品	事 業 費
米 寿	182	182	膝掛け毛布	397,488
新 百 歳	8	8	額縁付肖像画又は羽毛肌掛布団	82,000
最 高 齢	1	1	マイヤー毛布	11,025
計	191	191		490,513

2 老人クラブの育成

老人クラブの育成を図るため、運営費の一部を補助し、クラブ活動を支援した。

(1) 活動状況

向日市老人クラブ連合会を中心に、スポーツ・レクリエーションを通して会員相互の親睦と健康づくりに努めるとともに、友愛訪問や公園の清掃などの奉仕活動を行った。

(2) クラブ数及び会員数 (平成25年4月1日現在)

単位クラブ	27 クラブ
会員数	1,328 人

(3) 活動補助金 2,486,400円

3 生活支援事業

(1) 高齢者配食サービス事業

おおむね65歳以上で、買物や調理が困難な一人暮らしや高齢者のみの世帯等を対象に安否確認を兼ねた配食サービスを業者に委託して実施した。

世帯区分	利用者数	延べ配食数	事業費
一人暮らし	137 人	24,559 食	8,350,060 円
高齢者世帯	74		
その他	34		
合計	245		

(2) 生活支援型ホームヘルプサービス

介護保険の要介護認定で非該当となった高齢者や、退院直後などで一時的に支援の必要な高齢者等にホームヘルパーを派遣し、自立した生活を維持継続できるよう、(福)向日市社会福祉協議会に委託して支援する事業。平成25年度については、支援申請がなく、派遣件数は0件であった。

4 老人日常生活用具給付・貸与事業

おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者等を対象に、日常生活用具の給付、福祉電話を貸与する事業を実施した。

(1) 給付

・電磁調理器	5 台	・助成額	69,405円
・自動消火器	2 台	・助成額	58,800円

(2) 貸与 (福祉電話)

ア 新規貸与数 3 回線

イ 平成26年3月31日現在貸与数 13回線 事業費 6,300円

5 介護予防住宅改良助成・相談事業

介護予防に配慮した住宅づくりを支援することを目的に、介護保険の認定を受けていない65歳以上の在宅高齢者の方で、前年度市民税非課税世帯の方を対象に、手すりの設置、段差の解消工事等の費用の一部を助成する事業を実施した(介護保険非該当者含む)。

・相談件数	5 件
・助成件数	5 件
・助成額	501,000円

6 家賃助成事業

市内の民間アパート等に居住する一人暮らしの高齢者に対し、家賃の一部を助成した。

助成対象者件数 57件 事業費 6,499,600円

7 あんしんホットライン事業

65歳以上の一人暮らしで、虚弱なため日常生活を営むのに支障のある方又は第1種身体障害者で災害時に独自避難が困難な方のお宅に、緊急時に連絡するための緊急通報装置を設置した。

(1) 端末装置の貸与・返納実績

ア 貸与件数	61件
イ 返納件数	45件
ウ 平成26年3月31日現在貸与数	358件

(2) 端末装置からの通報実績

ア 通報件数	155件
イ 出動件数	47件

8 救急医療情報キット配布事業

65歳以上の高齢者世帯を対象に、かかりつけ医や服薬状況、持病等の救急時に必要な情報を保管する救急医療情報キットの配布を実施した。

・配布世帯数 1,651世帯（平成26年3月31日現在）

9 認知症施策総合推進事業

地域において認知症高齢者とその家族を支えるため、医療機関、介護サービス及び地域の支援機関をつなぐコーディネーターとしての役割を担う認知症地域支援推進員を向日市地域包括支援センターに配置し、当該推進員を中心として、医療と介護の連携強化や地域における支援体制の構築を図った。

10 いきいきサロン事業

認知症対応型カフェとして「いきいきサロン」を開催し、地域包括支援センターや認知症地域支援推進員等が把握した閉じこもりや初期の認知症高齢者を「いきいきサロン」の参加につなげて、参加者同志で交流することで、閉じこもりや認知症予防を図った。

- ・委託先：（福）向陽福祉会、（株）キャビック
- ・実施回数：35回
- ・参加者数：延べ292人（実人数15人）

11 介護保険利用者への利用料軽減措置事業

(1) 低所得者居宅サービス利用者負担助成事業

介護保険居宅サービス利用者の中で、特に低所得の高齢者等に利用者負担の2分の1を助成する事業を実施した（生活保護受給者を除く）。

- ・平成25年度認定者数 25人
- ・延べ助成件数 90件
- ・助成額 1,124,986円

(2) 社会福祉法人による介護保険利用者負担軽減事業

社会福祉法人が行う介護サービス利用者負担軽減措置の対象者を認定し、社会福祉法人に対し助成金を交付した。

- ・助成金交付社会福祉法人
（福）健光園、（福）向日市社会福祉協議会、（福）乙の国福社会
- ・助成費 66,399円

12 緊急一時保護事業

虐待を受け、緊急かつ一時的に保護を要する高齢者の生命・身体等の安全を確保するため、提携する事業所とともに一時的な保護措置を行った。

- ・平成25年度一時保護人数 1人

③ 老人医療費（医療保険課）

65歳以上70歳未満の老人であって、一人暮らしの方、老人世帯の方及び所得税非課税世帯の方のうち、本人、配偶者及び扶養義務者の所得が基準額以下るとき、医療費の自己負担分のうち、高齢者の医療の確保に関する法律第67条等に規定する一部負担金に相当する額を控除した額を助成した。

① 受給者数 (平均)	② 受診件数	③ 医療費支給総額	④ 1人当たり医療費 ③/①	⑤ 1件当たり医療費 ③/②
861人	21,274件	62,422,910円	72,500円	2,934円

⑤ 後期高齢者医療費（医療保険課）

後期高齢者医療の被保険者に係る療養の給付等について、高齢者の医療の確保に関する法律第98条に規定された市町村負担割合に基づく負担金を支出した。

また、同法第99条に規定された後期高齢者医療特別会計への繰出金及び後期高齢者医療の事務に要する費用を支出した。

- ・後期高齢者医療療養給付費負担金概算分（市町村負担分） 388,227,578円
- ・後期高齢者医療特別会計への繰出金 97,209,000円
- ・人間ドック健診補助 1,671,710円

○ 人間ドック健診補助（健康診断費用の7割補助）（医療保険課）

	男 性		女 性	
京都第一赤十字病 院	6 人	172,020 円	1 人	30,870 円
京 都 桂 病 院	22 人	574,770 円	17 人	462,360 円
済生会京都府病院	4 人	117,600 円	6 人	190,680 円
京都工場保健会	1 人	26,460 円	0 人	0 円
御池クリニック	1 人	27,930 円	0 人	0 円
大和健診センター	0 人	0 円	0 人	0 円
新 河 端 病 院	2 人	49,980 円	1 人	19,040 円
計	36 人	968,760 円	25 人	702,950 円

⑥ シルバー人材センター費（地域福祉課）

60歳以上の高齢者に臨時的・短期的な仕事を提供し、生きがいを高め、社会参加を促進するため、向日市シルバー人材センターへの運営助成を行った。

- (1) 運営補助金 6,250,000円
 (2) 会員数 男290人 女84人 計374人（平成26年3月31日現在）

⑦ 老人福祉施設助成費（高齢介護課）

本市に建設された特別養護老人ホーム向陽苑に対し建設借入金元利金を助成した。

⑧ 介護保険事業特別会計繰出金（高齢介護課）

介護保険法に基づき介護保険事業特別会計を設け、介護保険制度の円滑な運営を図るための事務費及び保険給付費負担分の事業費を支出した。

⑨ 重度心身障がい老人健康管理助成事業費（医療保険課）

1 支給対象者

- (1) 後期高齢者医療の支給を受けることができる方で、重度心身障がい老人（身障1級、2級、I Q35以下）に対し、本人、配偶者及び扶養義務者の所得が基準額以下のとき、医療費の一部負担金を支給した。

（府補助制度）

受給者数 （平均）	支給件数	支 給 額
354 人	11,507 件	38,968,144 円

- (2) 後期高齢者医療の支給を受けることができる方で、住民税非課税世帯に属する身体障がい者（3級）に対し、医療費の一部負担金を支給した。（市独自制度）

受給者数 （平均）	支給件数	支 給 額
77 人	2,578 件	6,214,657 円

3 民生費 1 社会福祉費 3 老人福祉センター費

老人福祉センターは、60歳以上の市民が、生涯現役で楽しく学び、交流し、社会参加などの活動により、生きがいや健康づくりができる場として、「桜の径」と「琴の橋」の2施設を設置している。

老人福祉センター桜の径は「くつろぎといこいの施設」として、入浴設備や健康器具（交流高圧電位治療器）を備えるとともに、中庭・坪庭のある静かで落ち着いたたたずまいの施設である。また、屋外での活動ができる隣接地に運動広場や菜園を設けている。

老人福祉センター琴の橋は「ふれあいと創造の施設」として、陶芸・工芸・工作のできる創作工房室や多目的に利用できる大広間などを設置し、生涯学習や世代間交流など多人数の利用をも配慮した施設である。

両センターのそれぞれの特徴と機能を生かし、生きがいと健康づくりに向けた気運づくりと組織づくりを図っている。

平成25年度は、館内照明をLED球に交換し、消費電力の削減と館内照度の向上を図った（平成25年度主要事業）。

② 老人福祉センター桜の径運営費（老人福祉センター桜の径）

1 利用状況

(1) 来所者数は、開館日数292日、延べ42,203人(男21,971人、女20,232人)で、1日平均144.5人であった。

(2) 年齢別及び性別利用者数 (単位：人、%)

	男		女		計	
	利用者数	構成比	利用者数	構成比	利用者数	構成比
60～69歳	5,522	25.1	5,752	28.4	11,274	26.7
70～79歳	12,712	57.9	10,103	50.0	22,815	54.1
80歳以上	3,737	17.0	4,377	21.6	8,114	19.2
計	21,971	100.0	20,232	100.0	42,203	100.0

(3) 西向日運動広場利用状況

	利用者数	利用回数	1回平均利用者数
ソフトボール	917人	78回	11.8人
ソフトテニス	2,021	187	10.8
古老賀寿会	601	70	8.6
寿クラブ	998	116	8.6
ゲートボール初心者教室	85	17	5.0
計	4,622	468	9.9

(4) 浴室利用状況

ア 入浴日及び時間

休館日及び毎週土曜日を除く午前11時～午後3時

イ 入浴日数及び利用者数

入浴日数 244日

入浴者延べ数 12,089人(男6,465人、女5,624人)

1日平均入浴者数 49.5人(男26.5人、女23.0人)

(5) 健康器具（交流高圧電位治療器）利用状況

ア 利用日及び時間

開館日の午前9時～午後4時

イ 利用日数 292 日

利用者延べ数 16,053 人

1日平均利用者数 55.0 人

2 事業及びサークル・同好会活動等

(1) 行 事

ア 4月 4日 「野点の会」 参加人数：100人

イ 5月 29日 「サークル、同好会発表会及び作品展」

5月 30日 「サークル、同好会作品展」

ウ 9月 12日 「敬老の会」 午前 《いつも楽しいコーラスグループ》 シング・ソングス

《歌謡舞踊》桜寿会

午後 《カラオケ教室で楽しく歌唱力アップ》

日本作曲家協会会員 東出敬三音楽事務所

エ 12月 20日 「年忘れ演芸大会」 歌や踊り、隠し芸により利用者間の交流を図った。

オ 1月 8日 「新年会」 午前 《新春の寿舞い》 芳匠流家元（芳匠秀明一門）

午後 《新春のど自慢大会》センター利用者

《歌始め歌謡ショー》兵頭ハル美歌謡教室講師ほか

(2) 桜の径講座

開催日 6月5日(25人)、10月2日(37人)、2月5日(22人)の3回 計 84人

内容 高齢者交通安全教室

指導者 向日町警察署交通警察官、乙訓交通安全協会

(3) 健康づくり講座

加齢とともに衰える筋力の低下を防ぎ、QOLの向上を目的に実施した。

ア さわやか体操（女性）

（介護保険事業特別会計 3地域支援事業費 1介護予防事業費 2介護予防一次予防事業費

①一次予防事業費に掲載）

イ 男性の太極拳、気功講座（男性）

実施回数 おおむね月4回 （年間45回）

参加者 参加者延べ数488人 1回平均参加者数10.8人

(4) サークル及び同好会活動

老人福祉センター利用者が、サークルや同好会を作り自主的に活動している。□

サークル・同好会活動

サークル名	会員数	活動回数	サークル名	会員数	活動回数
大正琴	6	42回	桜寿会	7人	58回
民謡	11	57	ひばりの子	25	15
華道	12	19	ワッシュョイ	6	37
謡曲	7	32	銀塩写真	5	12
ビリヤード	28	283	華体操	36	24
囲碁教室	23	99	愛唱	10	23
将棋	32	280	俳句櫻の苑	8	22
園芸	43	9	シングソングス	12	24
卓球	36	296	ソーイング	12	54
囲碁	33	289	マハロフラ	6	17
カラオケ	36	48	折り紙	12	12
ナツメロ	36	48	ソフトテニス	39	187
健保会	11	59	ソフトボール	26	78
絵画	7	43	古老賀寿会	20	70
手芸	11	60	合計29団体	556	2,297

3 血圧測定

実施回数 24回 午後1時30分～3時

測定者数 測定者延べ数 445人（男161人、女284人）、1回の平均測定者数 18.5人

担当者 老人福祉センター看護師

③ 老人福祉センター琴の橋運営費（老人福祉センター琴の橋）

1 利用状況

(1) 来所者数は、開館日数292日、延べ23,812人（男11,099人、女12,713人）で、1日平均81.5人である。

(2) 年齢別及び性別利用者数 (単位：人、%)

	男		女		計	
	利用者数	構成比	利用者数	構成比	利用者数	構成比
60～69歳	1,327	11.9	3,319	26.1	4,646	19.5
70～79歳	7,068	63.7	8,109	63.8	15,177	63.7
80歳以上	2,704	24.4	1,285	10.1	3,989	16.8
計	11,099	100.0	12,713	100.0	23,812	100.0

2 事業及びサークル活動等

(1) 人と人とのかけ橋、ふれあい事業

開催日 平成25年5月31日（金） 午後1時30分～午後3時30分
 場所 第4向陽小学校 調理実習室
 講師 向日市食生活改善推進委員協議会
 テーマ 「午後のひとときを手づくりスイーツで」
 参加者 29人(男性：1人、女性：28人)
 効果 センターの利用促進と利用者間の交流が図られた。

(2) 琴の橋サークル発表会

ア 開催日 平成25年10月17日（木）
 内容 サークル作品展・交流会（ピンポン・囲碁・将棋・お茶席）
 模擬店 うどんやさん（男の料理サークル）
 イ 開催日 平成25年10月18日（金）
 内容 サークル舞台発表会・作品展
 模擬店 うどんやさん（男の料理サークル）

(3) 琴の橋講座

開催日 平成26年2月10日（月）
 内容 早春の料理講座 〈参加者30人 男性：4人、女性：26人〉
 「生涯骨太クッキング～ロコモチェックでロコモ予防～」
 講師 向日市食生活改善推進員協議会

(4) 世代間交流事業

ア ふれあい交流給食 1回 (第4向陽小学校6年生)
 イ 陶芸交流 6回 (" 5年生)
 ウ 4つてこまつり・遊びの広場に参加 1回 (" の児童・育友会)
 エ 茶道交流 3回 (" 6年生)
 オ 料理交流 2回 (" 2年生)
 カ 昔あそび 1回 (" 1年生)
 キ キャリア教育「仕事体験の話を聞く」 1回 (" 6年生)
 ク サークル発表会に参加 1回 (" 全学年)
 (夏休み自由研究作品展、3年生踊り披露、茶道コーナーなどに参加)

(5) サークル活動

サークル名	会員数	活動回数	サークル名	会員数	活動回数
卓球	84人	159回	ハーモニカ	13人	29回
男の料理教室	24	18	木曜陶芸	21	93
太極拳・気功	46	43	健康体操	53	43
そよかぜダンス	18	50	健康詩吟	6	25
カメラサークル	12	13	パソコン	46	68
茶道	11	68	川柳	8	11
習字	13	34	俳句竹の会	11	12
生花	19	19	将棋	38	139
囲碁	28	139	陶芸月曜	25	88
俳句竹クラブ	9	11	チェリーフラクラブ	17	45
クロリテイ	21	45	ふれあい花サークル	6	18
ソーシャルダンス	25	48	もの作り	10	44
ぬり絵	8	21	趣味サークル	24	28
向日奇術研究会	14	27	吟友クラブ	10	25
アイリス(絵画)	27	46	ヨーガ	17	23
合 計			30サークル	664	1,432

3 民生費 1 社会福祉費 4 障がい福祉費

① 障がい者自立支援給付費（障がい者支援課）

1 自立支援医療（平成25年度主要事業）

(1) 自立支援医療（更生医療）の給付

身体の障がいがある部分に医療を加えることにより、その障がい除去又は軽減し、日常生活や職業生活に適応するように医療費の一部を給付した。

給付決定件数 189件 延べ給付件数 2,400件
給付額 67,382,125円（うち障がい福祉サービス利用支援事業費の額 5,665,425円）

(2) 自立支援医療（育成医療）の給付

身体に障がいを有する児童で、その障がい除去・軽減する手術等の治療により、治癒効果が期待できるときの医療費の一部を給付した。

給付決定件数 21件 延べ給付件数 83件
給付額 1,290,770円

(3) 自立支援医療（特別対策事業）の給付

在宅酸素療法を受けている呼吸器機能障害3級所持者及びストマ周辺の感染防止治療等を受けているぼうこう・直腸機能障害3級所持者に対し、当該医療に係る医療費の一部を給付した。

給付決定件数 13件 延べ給付件数 88件
給付額 555,277円

(4) 自立支援医療（精神通院）

精神の疾患により、定期的に通院治療が必要な方に対し、その治療に必要な費用を公費で負担する自立支援医療に必要な申請の受付等を行い、京都府へ進達した。

適用者数 884人

2 補装具費の支給

身体障がい児（者）の障がいがある部分の機能を補って、日常生活を容易にする補装具の購入・修理費用の一部を支給した。

補装具の購入・修理件数

種 目	購 入	修 理	合 計
義 肢	2 件	1 件	3 件
装 具	18	17	35
座 位 保 持 装 置	9	9	18
盲 人 安 全 つ え	7	0	7
義 眼	1	0	1
眼 鏡	4	0	4
補 聴 器	27	23	50
車 椅 子	15	39	54
電 動 車 椅 子	3	12	15
重度障がい者用意意思伝達装置	2	0	2
座 位 保 持 椅 子	4	1	5
起 立 保 持 具	1	1	2
歩 行 器	1	2	3
歩 行 補 助 つ え	1	0	1
計	95	105	200
公 費 負 担 額	13,591,281 円	4,528,535 円	18,119,816 円
公費負担額のうち障がい福祉サービス利用支援事業費による公費負担額	122,377 円	20,793 円	143,170 円

3 介護給付・訓練等給付等の給付（激変緩和加算費含む。）

(1) 訪問系サービス

ア 居宅介護 公費支出額 129,905,779 円

区 分	身体介護	家事援助	通院介助
実利用者数	87人	15人	19人
利用時間数	22,769.50 時間	2,395.50 時間	889.00 時間

イ 重度訪問介護 公費支出額 69,960,788 円

実利用者数 10 人 利用時間数 24,603.50 時間

ウ 行動援護 公費支出額 29,007,725 円

実利用者数 35 人 利用時間数 7,446.50 時間

エ 同行援護 公費支出額 2,153,490 円

実利用者数 9 人 利用時間数 1,179.00 時間

(2) 日中活動系サービス

ア 生活介護 (特別対策費を含む。)

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり 平均月額 支出額 B/A
	H25. 3. 1	H26. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
晩生内ワークセンター	1	1	12	1,487,740	123,978
光道園ライフトレーニングセンター	1	1	12	3,400,680	283,390
白川学園	1	1	12	1,976,743	164,729
京都市西ノ京障害者授産所青空工房	2	2	24	3,641,745	151,739
日本自立生活センターワークス共同作業所	1	0	1	13,665	13,665
京北やまぐにの郷	1	1	12	3,289,243	274,104
めだかの学校ヘルパーステーション	1	1	12	1,183,527	98,627
めだかの学校五条	4	3	40	6,560,052	164,001
なづな学園	1	1	12	1,171,423	97,619
天ヶ瀬学園	1	1	12	3,631,061	302,588
あんずデイセンター	1	1	12	1,812,751	151,063
丹波桜梅園	2	2	24	4,793,220	199,718
みずのき	1	1	12	2,091,120	174,260
福知山学園第二翠光園	3	3	36	10,178,500	282,736
福知山学園第三翠光園	2	2	24	6,397,630	266,568
ききょうの杜	0	1	10	2,711,300	271,130
青谷学園	1	1	12	2,889,531	240,794
南山城学園(和)	1	1	11	2,932,634	266,603
南山城学園(円)	1	1	12	2,838,876	236,573
南山城学園(凜)	2	2	24	5,409,154	225,381
南山城学園(魁)	2	2	24	4,500,889	187,537
乙訓の里	5	4	57	15,874,788	278,505
障害者福祉センターあらぐさ	16	16	192	51,417,291	267,798
乙訓若竹苑	2	2	24	6,114,882	254,787
晨光苑	5	5	60	19,710,039	328,501
乙訓楽苑	16	17	200	46,474,952	232,375
乙訓ひまわり園	24	25	295	65,557,902	222,230
第2乙訓ひまわり園	9	10	119	29,884,271	251,128
京都太陽の園	1	1	12	3,189,899	265,825
るりけい寮	3	3	36	8,060,147	223,893
八木寮	1	1	12	2,786,536	232,211
こひつじの苑	1	1	12	3,837,436	319,786
洛西ふれあいの里授産園	1	1	12	1,533,065	127,755
新明塾山科教室	1	1	12	1,735,621	144,635
くりのみ園	1	1	12	2,689,460	224,122
あおはにの家	1	1	12	3,258,347	271,529
雅乃郷	1	1	12	2,265,030	188,753
向陽の里	1	0	9	1,166,860	129,651
合計	119	119	1,438	338,468,010	235,374

イ 自立訓練（生活訓練）（宿泊型自立訓練を含む。）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H25. 3. 1	H26. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
京 都 マ ッ ク	0	1	2	326,828	163,414
い ず み の 里 い ろ り 舎	0	1	4	554,915	138,729
き き よ う の 杜	1	1	12	1,667,250	138,938
や よ い 工 房	2	2	24	2,247,396	93,642
多機能事業所カメラア	0	0	2	80,940	40,470
ア ス ロ ー ド	2	1	21	1,153,313	54,920
アスロード（宿泊型）	2	2	24	3,130,732	130,447
友 輪 館	2	2	24	3,251,797	135,492
大阪府立障がい者自立センター	0	1	6	554,965	92,494
ヒーリングガーデンケアセンター	1	0	2	293,414	146,707
合 計	10	11	121	13,261,550	109,600

ウ 就労移行支援

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H25. 3. 1	H26. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
京 都 市 朱 雀 工 房	1	0	2	79,657	39,829
就労支援センターししん	1	1	12	2,046,841	170,570
ピースフルリンク	1	0	1	161,402	161,402
栄仁会 ワークネットきょうと	0	1	1	126,649	126,649
合 計	3	2	16	2,414,549	150,909

エ 就労継続支援（A型）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H25. 3. 1	H26. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
太 陽 の 家 京 都 工 場	3	4	44	4,841,006	110,023
就労支援センターとも	2	2	24	3,244,108	135,171
株ひかり キアール事業所	0	2	12	1,465,473	122,123
カフェエポカ バズハウス	2	2	24	3,066,560	127,773
ジョブサポートセンターR I N E	4	2	30	3,914,285	130,476
ら く さ い 治 療 院	0	1	11	1,487,574	135,234
合 計	11	13	145	18,019,006	124,269

オ 就労継続支援（B型）（特別対策費を含む。）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H25. 3. 1	H26. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
京都ライトハウス F S トモニー	1	1	12	733,752	61,146
サ リ ュ	1	1	12	286,313	23,859
ワークステーションかれん工房	0	1	8	655,949	81,994
ア ト リ エ と も	1	1	12	629,184	52,432
京 都 市 朱 雀 工 房	1	2	20	2,470,389	123,519
ジ ョ イ ン ト ・ ほ っ と	1	1	12	1,320,039	110,003
協 働 ホ ー ム	1	0	1	12,821	12,821
ノ ン ラ ベ ル	1	1	12	1,496,124	124,677
L A G O O N	0	1	4	249,482	62,371
輪 舞	0	1	5	310,471	62,094
京 都 の ぞ み 学 園	1	1	12	1,850,483	154,207
ピ ー ス フ ル リ ン ク	0	1	11	1,389,485	126,317
あ ん び し ゃ	1	0	11	1,186,676	107,880
障害福祉センターあらぐさ	2	2	24	3,152,342	131,348
乙 訓 若 竹 苑	8	6	77	9,089,303	118,043
やよい工房 久貝事業所	4	3	47	3,768,926	80,190
ライトホープ長岡京	5	4	49	5,723,497	116,806
カフェエポカ バズハウス	1	2	17	1,571,501	92,441
多機能事業所カメリア	3	3	36	3,712,039	103,112
ジョブサポートセンターR I N E N	6	7	79	11,812,893	149,530
友 愛 印 刷	9	9	108	15,510,252	143,613
乙 訓 ひ ま わ り 園	6	6	72	9,164,943	127,291
の ぞ み 工 房	2	3	35	4,935,854	141,024
友 愛 之 郷	8	8	96	13,944,434	145,255
ワークハウス せいらん	1	2	16	2,204,797	137,800
リ ・ ブ ラ ン 西 京	0	1	11	931,836	84,712
療育作業所 輪の花	1	1	12	1,971,246	164,271
合 計	65	69	811	100,085,031	123,409

カ 療養介護（介護給付費）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H25. 3. 1	H26. 2. 28	延べ人数 （年間） A		
びわこ学園 医療福祉センター野洲	1	1	12	3,234,740	269,562
宇 多 野 病 院	1	1	12	3,173,560	264,463
花ノ木 医 療 福 祉 セ ン タ ー	6	6	72	19,178,050	266,362
南 京 都 病 院	1	1	12	3,179,150	264,929
やまと精神医療センター	1	1	12	3,156,420	263,035
合 計	10	10	120	31,921,920	266,016

療養介護（療養介護医療費）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H25. 3. 1	H26. 2. 28	延べ人数 （年間） A		
びわこ学園 医療福祉センター野洲	1	1	12	955,414	79,618
宇 多 野 病 院	1	1	12	983,829	81,986
花ノ木 医 療 福 祉 セ ン タ ー	6	6	72	5,207,803	72,331
南 京 都 病 院	1	1	12	869,067	72,422
やまと精神医療センター	1	1	12	856,001	71,333
合 計	10	10	120	8,872,114	73,934

キ 短期入所 公費支出額 13,938,646 円

実利用者数 56 人 利用回数 1,183 回

(3) 居住系サービス

ア 共同生活援助（グループホーム）（特定障害者特別給付費を含む。）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H25. 3. 1	H26. 2. 28	延べ人数 （年間） A		
グ ル ー プ ホ ー ム 北 山	0	1	5	287,037	57,407

イ 共同生活介護（ケアホーム）（特定障害者特別給付費及び特別対策費を含む。）（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H25. 3. 1	H26. 2. 28	延べ人数 （年間） A		
農 夫 の 家	1	1	12	1,348,030	112,336
た だ い ま 荘	1	1	12	1,822,838	151,903
ハートフルトポス ノア	0	1	11	1,354,295	123,118
ハートフルトポス グレース	1	0	8	820,514	102,564
ピアハウス・H I S H I K A W A	5	6	69	10,465,647	151,676
（ 福 ） み つ み 福 社 会	1	1	12	1,995,860	166,322
ハ イ ツ ま ん て ん	1	1	12	1,219,178	101,598
ハ イ ツ さ く ら	2	2	24	3,425,477	142,728
あ つ と ホ ー ム	8	9	98	6,796,845	69,356
や よ い 福 祉 会	1	1	12	1,124,622	93,719
ケ ア ホ ー ム い ろ ど り	6	6	72	13,259,855	142,244
グループホーム サンヴィレッジ	0	1	5	514,995	102,999
ジ ョ イ フ ル 山 ノ 下	3	3	36	2,077,457	57,707
ウ エ ス ト サ イ ド	1	1	12	2,623,414	218,618
ケ ア ホ ー ム ジ ョ ー マ キ ュ ー	1	0	1	136,127	136,127
合 計	32	34	396	48,985,154	123,700

ウ 施設入所支援（特定障害者特別給付費及び特別対策費を含む。）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B/A
	H25. 3. 1	H26. 2. 28	延べ人数 (年間) A		
光道園ライフトレーニングセンター	1	1	12	1,370,330	114,194
白川学園	1	1	12	1,054,104	87,842
京北やまぐにの郷	1	1	12	2,077,423	173,119
天ヶ瀬学園	1	1	12	1,663,565	138,630
丹波桜梅園	2	2	24	3,534,810	147,284
みずのき	1	1	12	1,013,516	84,460
福知山学園第二翠光園	3	3	36	4,425,071	122,919
福知山学園第三翠光園	2	2	24	2,853,964	118,915
ききょうの杜	0	1	10	1,227,615	122,762
あんびしや	1	0	11	1,577,323	143,393
青谷学園	1	1	12	2,011,740	167,645
南山城学園（和）	1	1	12	1,574,784	131,232
南山城学園（円）	1	1	12	1,622,174	135,181
南山城学園（凜）	2	2	24	3,953,378	164,724
南山城学園（魁）	2	2	24	2,965,243	123,552
晨光苑	5	5	60	8,885,083	148,085
京都太陽の園	1	1	12	1,350,969	112,581
るりけい寮	3	3	36	3,638,040	101,057
八木寮	1	1	12	1,506,217	125,518
こひつじの苑	1	1	12	1,689,432	140,786
大阪府立障がい者自立センター	0	1	6	258,802	43,134
くりのみ園	1	1	12	1,240,877	103,406
あおはにの家	1	1	12	1,475,839	122,987
雅乃郷	1	1	12	1,484,120	123,677
向陽の里	1	0	9	905,862	100,651
合計	35	35	432	55,360,281	128,149

(4) 計画相談

計画相談支援	公費支出額	4,207,732 円		
実利用者数	136 人	支給決定件数	297 件	
障害児相談支援	公費支出額	2,066,540 円		
実利用者数	102 人	支給決定件数	143 件	

4 障害児通所支援

障がい児が、日常生活の基本的動作の指導、知識技能の付与、集団生活の適応訓練等を受けるためにかかる費用について、公費負担を行った。

放課後等デイサービス	公費支出額	9,308,789 円
実利用者数	65 人	利用回数 1,789 回
児童発達支援	公費支出額	7,734,875 円
実利用者数	55 人	利用回数 1,319 回

5 障害福祉サービス利用支援事業

京都府との協調事業として、障害者自立支援法の利用者負担額の月額上限額を国基準より引き下げることなどで利用者負担の軽減を図った。

補装具費に係る軽減分	延べ14人	143,170円
自立支援医療（更生医療）に係る軽減分	延べ2,400人	5,665,425円
自立支援医療（精神通院医療）に係る負担分		480,865円
		計 6,289,460円

6 心身障害者サービス利用支援事業

心身障がい児者のサービス利用に際し、京都府の定める基準により、重度加算を行った。

短期入所事業	340 回	557,400 円
障害児通所利用支援事業	96 回	277,440 円

7 障害程度区分認定事務

障害者総合支援法による障害福祉サービスの利用に必要な障害程度区分認定調査を実施し、障害程度区分の認定を行った。

認定件数 80 件

障害程度区分認定の状況

(単位：件)

非該当	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	計
0	4	12	13	8	14	29	80

② 障がい者生活支援事業費（障がい者支援課）

1 手帳所持者数

(1) 身体障害者手帳（等級・障がい部位別）（平成26年3月31日現在）（単位：人）

等級	肢体	視覚	聴覚平衡	音声・言語 そしゃく	腎臓	心臓	呼吸器	ぼうこう 又は直腸	その他	計
1	293	64	11	4	144	346	5	0	4	871
2	306	62	76	4	4	5	0	3	3	463
3	265	22	28	9	12	105	27	7	4	479
4	422	18	52	11	1	161	21	113	1	800
5	233	24	2	0	0	0	0	0	0	259
6	107	32	101	0	0	0	0	0	0	240
計	1,626	222	270	28	161	617	53	123	12	3,112

(2) 療育手帳 (平成26年3月31日現在) (単位：人)

	A	B	合計
18歳未満	32	50	82
18歳以上	161	205	366
合計	193	255	448

※ Aとは、おおむねIQ35以下の者又はIQ50以下で身体障害者手帳3級以上の障がいがある者のうち重度と判定された者

Bとは、A以外で、おおむねIQ75以下の者

(3) 精神障害者保健福祉手帳 (平成26年3月31日現在) (単位：人)

1級	2級	3級	計
13	87	112	212

※：有効期間内手帳交付者数

2 障害者地域生活支援事業

障害者総合支援法により、地域の実情に応じた障がい者福祉施策を展開する市町村事業として障害者地域生活支援事業を実施した。

(1) 相談支援事業

障がい者が地域で自立して暮らしていくための相談窓口となる障害者地域生活支援センターの運営の委託等を行った。

向日市社協障がい者地域生活支援センター

乙訓ひまわり園地域連携室

指定相談支援事業所・障害者地域活動支援センター「アンサンブル」

こらぼねっと相談支援センター

乙訓ポニーの学校

(2) 日常生活用具の給付（貸与）

重度の障がい児（者）が生活を営む上での不便を解消し、障がい者が自力で生活を営むことを容易にするため、用具を給付した。

(単位：件、円)

区分	種目	件数	公費負担額
介護・訓練支援用具	移動用リフト	1	154,400
	特殊マット	2	39,200
	特殊寝台	1	154,000
	入浴担架	1	78,750
自立生活支援用具	聴覚障がい者用屋内信号装置	2	18,711
	頭部保護帽	1	9,261
	入浴補助用具	1	81,000
	歩行補助杖	8	24,282
	電磁調理器	1	41,000
在宅療養等支援用具	ネブライザー（吸入器）	3	96,750
	電気式たん吸引器	5	241,755
	盲人用体重計	1	15,750
	パルスオキシメーター	1	86,100
情報・意思疎通支援用具	人口咽頭	1	72,000
	視覚障害者用ポータブルレコーダー	2	63,000
	視覚障害者用拡大読書器	4	739,700
	盲人用時計（音声式）	2	18,585
	盲人用時計（解読式）	1	10,300
	聴覚障がい者用通信装置	19	491,041
排泄管理支援用具※	蓄便袋	728	6,160,114
	蓄尿袋	96	1,051,410
	紙おむつ	304	3,398,400
	収尿器	1	1,796
住宅改修費	居宅生活動作補助用具	1	195,400
合 計		1,187	13,242,705

※1か月分を1件として計上

(3) 意思疎通支援事業

ア 手話通訳者等派遣事業

聴覚障がい者の家庭・社会生活におけるコミュニケーションを円滑にするため、手話通訳者及び登録手話通訳者を派遣した。

手話通訳者派遣総数 637 人（手話通訳依頼件数：庁内95件 庁外467件）

うち登録手話通訳者派遣件数 118 件 290,435 円

イ 要約筆記者派遣事業

中途失聴者、難聴者に対し、会議等における会話を的確に要約し、通訳する要約筆記者を派遣した。

要約筆記者派遣総数 207 人 729,120 円（要約筆記依頼件数：庁外80件）

(4) 移動支援事業 事業費 22,984,043 円

	身体障がい者分	知的障がい者分	精神障がい者分	児童分	計
実利用者	25 人	51 人	4 人	25 人	105 人
派遣時間	1852.95 時間	5614.25 時間	148.00 時間	2094.00 時間	9709.20 時間

(5) 障害者地域活動支援センター事業

設置数 3 か所 事業費 9,798,541 円
(うち若竹苑分担金3,683,570円を含む。)

(6) 日中一時支援事業

実利用者数 52 人 利用時間数 2,076 時間 事業費 2,505,653 円
(うち若竹苑分担金998,165円を含む。)

(7) 障害者入浴サービス事業

実利用者数 6 人 利用回数 105 回 事業費 648,000 円

(8) 生活サポート事業

実利用者数 2 人 利用時間数 38.5 時間 事業費 142,991 円

(9) 手話教室の開催〔手話奉仕員養成事業〕

入門課程 参加者数 28 人
基礎課程 参加者数 16 人

(10) 身体障害者自動車改造・自動車運転免許取得教習費助成事業

身体障害者自動車改造助成 1 件 100,000 円
身体障害者自動車運転免許取得教習費助成 1 件 100,000 円

(11) 福祉ホーム事業

福祉ホームの運営費用を負担した。

負担金 1,259,900 円 (ハイツ竹とんぼ、京都太陽の家)

(12) 成年後見制度利用支援事業

判断能力が不十分な障がい者で成年後見制度の利用が必要な方のうち、親族等がないなどの理由で本人や親族による後見開始の審判請求ができない場合に、市長が家庭裁判所に審判請求を行う事業

審判請求件数 0 件

3 福祉タクシー事業

外出困難な重度の障がい児者に対し、福祉タクシー券（月額1,000円）を交付、タクシー料金及びガソリン代の一部を助成することにより、生活行動範囲の拡大及び社会参加の促進を図った。

交付件数 880件 利用実績額 9,246,400円

4 障害者住宅改修助成

障がい者が住居内での移動等を円滑にするための段差解消や手すりの取付けなどの改修工事を行った場合に助成金を交付した。

交付件数 3件 利用実績額 462,563円

5 身体障がい者等に対する診断書料補助金交付

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、特別障害者手当、障害基礎年金、特別児童扶養手当等の交付申請書に添付する診断書料のうち2,000円を限度として補助金を交付した。

交付件数 321件 交付額 639,380円

6 心身障害者扶養共済制度掛金補助

心身に障がいがあるため独立自活することが困難な障がい児（者）を扶養している保護者が一定の掛金を拠出し、万一のことで（死亡・重度障がい）があった場合、残された障がい児者に対して終身年金を給付する府の制度で、市は加入した保護者に1口目の掛金の3分の1を補助し、加入台帳処理、受付書類進達等を行った。

補助金交付件数 31件 補助金額 547,660円

7 特別障害者手当等の支給

精神又は身体の高度の障がい者が二つ以上重複する等により、常時特別の介護を必要とする20歳以上の在宅重度障がい者に「特別障害者手当」を、精神又は身体に高度の障がいがあるため、常時特別の介護を必要とする20歳未満の在宅重度障がい児者に「障害児福祉手当」を支給した。

	月 額	延べ給付人数	給 付 額
特別障害者手当	2月～9月 26,260円	1,040人	27,245,420円
	10月～1月 26,080円		
障害児福祉手当	2月～9月 14,280円	329人	4,687,220円
	10月～1月 14,180円		
合 計		1,369人	31,932,640円

8 身体障害者巡回更生相談

身体障がい者に対し、巡回して医学的判定及び更生に必要な相談に応じ、これを基に適切な指導、助言、援護を行うため乙訓地域を対象に京都府家庭支援総合センターが実施したものである。

実 施 日	場 所	件 数
平成25年5月7日	長岡京市産業文化会館	9件
平成25年7月16日	大山崎町中央公民館	0件
平成26年1月10日	向日市民会館	4件

9 精神障がい者相談支援事業（「心の健康相談」）

市役所内に専門の相談窓口を開設し、精神保健福祉士による「心の健康相談」を実施した。
（毎週火曜日、午後）

相談件数 43 件

10 グループワーク『にじ』

仲間同士の交流や社会参加へのきっかけづくりの場として、作業療法士等の指導によるグループワークを開催した。

参加延べ人数 84 人 開催回数 23 回

11 障がい者団体等に対する補助

向日市身体障害者協会	450,000 円	京都府視覚障害者協会向日支部	36,000 円
向日市ろうあ協会	54,000 円	向日市障がい者の日実行委員会	395,000 円
向日市難聴者協会	36,000 円		

12 障がい児学童保育助成

障がい児の長期休暇中及び土曜日の活動の場の確保と保護者の就労支援を目的に自主運営を行う向日市障害児学童を育てる会「がんばクラブ」に対し、指導員の給与助成を行った。

助 成 額 1,000,000 円

13 向日市障がい者の日実行委員会

向日市障がい者の日実行委員会が向日市障がい者の日（11月1日）を中心として行う事業に、福祉関係団体等とともに参画し、次の事業を実施した。

(1) 事業第1部会：子ども交流体験事業

ア 日 時 平成25年8月4日（土） 午後1時30分～午後4時
場 所 向日市民会館
内 容 お菓子作り体験教室
参 加 者 23 人

イ 日 時 平成26年2月9日（日） 午前11時～正午
場 所 向日市福祉会館
内 容 演奏会
参 加 者 48 人

(2) 事業第2部会：向日市障がい者の日スポーツのつどい

日 時 平成25年10月26日（土） 午前10時～正午
場 所 向日市民体育館
参 加 者 約150人

(3) 啓発部会：向日市障がい者の日みんなのつどい

日 時 平成25年11月16日（土） 午前10時～午後4時
場 所 向日市まつり会場（向日町競輪場）
内 容 ・ステージ発表 手話コーラス「さんぽ」、簡単な手話単語の練習
・手作りコーナー ブレスレット作り、ハンドベル体験、視覚障がい者の体験

14 重度障がい児（者）在宅生活支援事業補助

医療的ケアが必要な在宅の重度心身障がい児（者）が安定して日中活動サービス等を利用できる
ようサービス提供体制を充実する生活介護事業所等に対し、補助を行った。

補 助 額 5,417,246 円 （乙訓福祉会、向陵会、あらぐさ福祉会）

15 障がい者虐待防止対策事業

(1) 乙訓障がい者虐待防止センター

障害者虐待防止法の施行により、乙訓障がい者虐待防止センターを2市1町で設置し、障がい者
虐待の防止や早期発見、相談、支援等を行った。

養護者による虐待に関する相談、通報件数	4 件	（向日市分）
施設従事者等による虐待に関する相談、通報件数	3 件	（向日市分）
その他虐待に関する相談、通報件数	2 件	（向日市分）

(2) 障がい者虐待防止一時保護事業

養護者による虐待により生命若しくは身体に重大な危険が生じるおそれがある障がい者の保護を
行う。

保護件数 0 件

16 人工呼吸器使用者非常時支援（平成25年度主要事業）

計画停電又は災害による停電時において、在宅医療を受けている呼吸器機能障がい者に対し、人工
呼吸器に係る非常用携帯バッテリーを貸与するため、非常用携帯バッテリーを配備した。

配備台数 10台

3 民生費 1 社会福祉費 5 国民年金費

① 国民年金事務費（市民課）

1 適用関係

(1) 資格種類別被保険者加入状況 (単位：人)

総 数	強 制		任 意	
	第 1 号	第 3 号	若 齢	高 齢
11,946	7,165	4,658	16	107

(2) 被保険者異動状況 (単位：人)

平成24年度末 被保険者数 (第3号除く。)	平 成 25 年 度 中 の 異 動				平成25年度末 被保険者数 (第3号除く。)
	資 格 取 得 届	転 入 届	転 出 届	資 喪 失 届	
7,475	2,220	386	371	2,422	7,288

2 保険料関係

(1) 保険料免除関係 (単位：人、%)

免除者数	内 訳							免 除 率
	法定免除	申請免除 (全額)	申請免除 (3/4)	申請免除 (半額)	申請免除 (1/4)	学生特例	納付猶予	
3,194	446	1,362	149	62	36	867	272	43.8

※免除率＝免除者数/第1号被保険者数

(2) 付加保険料加入状況 (単位：人、%)

付 加 加 入 者 内 訳		合 計	加 入 率
強 制	任 意		
2	331	333	8.1

※加入率＝付加加入者数/（第1号被保険者数＋任意加入者数－免除者数）

3 年金相談

市民相談室で社会保険労務士による年金相談の実施

実施日時 毎週木曜日 午前10時～午後4時

来訪者 162人

相談件数 187件

3 民生費 1 社会福祉費 6 福社会館費

① 福社会館管理費（地域福祉課）

福社会館管理運営業務

平成18年度から指定管理者制度を導入し、平成23年度から5年間の指定管理者に（福）向日市社会福祉協議会を指定している。

委託料 13,591,000円

3 民生費 2 児童福祉費 1 児童福祉総務費

② 児童委員活動費（地域福祉課）

児童委員連絡協議会活動補助金

向日市民生児童委員連絡協議会が行う地域福祉活動事業等に対し、補助金を交付した。

主任児童委員 6人 児童委員 78人 活動費 2,357,100円

③ 児童福祉対策費（子育て支援課）

1 向日市児童福祉手当（10月と5月の年2回支払い、児童1人につき月額1,000円）

母子	190世帯	児童数	301人	支給額	3,246,000円
父子	5	児童数	6	支給額	30,000
障がい	0	児童数	0	支給額	0
合計	195	児童数	307	支給額	3,276,000

2 向日市交通遺児奨学金

対象	支給額（年額）	件数	年間支給額
幼児	9,000円	0件	0円
小学生	18,000	2	36,000
中学生	36,000	2	72,000
高校生	54,000	1	54,000
合計		5	162,000

3 特別児童扶養手当（国の制度・支給額、1級月額50,050円、2級月額33,230円）

3月末受給資格者数 90人

④ 母子福祉対策費（子育て支援課）

1 向日市三つ和母子会運営補助金

母子会の母子福祉活動事業に要する経費の一部を補助することにより、母子福祉の向上、増進を図る。（会員数 60人）

事業補助金 110,000 円

2 母子生活支援施設入所措置（補助金 国 1 / 2 ・ 府 1 / 4）

措置件数 1 件 措置費支払額 2,521,865 円

3 助産施設入所措置費（補助率 国 1 / 2 ・ 府 1 / 4）

措置件数 4 件 措置費支払額 1,739,240 円

4 母子家庭奨学金

（府の制度・支給額、年額 乳幼児11,000円、小学生21,500円、中学生43,000円、高校生64,000円、高等学校入学支度金35,000円）

受給者数 365 世帯 児童数 541 人

5 自立支援教育訓練給付金（補助率 国 3 / 4）

受給者数 3 人 支給額 44,100 円

6 高等技能訓練促進給付金（補助率 国 3 / 4）

受給者数 5 人 支給額 5,431,500 円

7 高等技能訓練修了支援給付金（補助率 国 3 / 4）

受給者数 5 人 支給額 225,000 円

⑤ 認可外保育所助成費（子育て支援課）

1 認可外保育所施設に対する補助金

（補助月額 2～4 人 57,000円、5～9 人 62,000円、10人以上 67,000円）

支給対象施設数 1 施設 支給額 749,000 円

2 認可外保育所に入所中の乳幼児に対する補助金

（補助額 月額10,000円 15日以内 日数×500円）

支給延べ人員数（児童数） 183 人 支給額 1,731,500 円

⑥ 京都子育て支援医療費（医療保険課）

（府補助制度）

就学前の乳幼児及び児童を対象に、その医療費に係る自己負担分のうち入院については1か月200円、通院については3歳の誕生月の末日までは1か月200円、3歳の誕生月の翌月から小学校卒業までは3,000円を控除した額を助成し、小学6年生までの児童の健康の保持・増進を図った。

受給者数（1か月当たり平均）	延べ受診件数	医療費支給総額
5,835人	20,025件	55,437,502円

（市独自制度）

就学前の乳幼児を対象に、その医療費に係る自己負担分のうち通院について3歳の誕生月の翌月から就学前まで1か月200円を控除した額を助成し、乳幼児の健康の保持・増進を図った。

受給者数（1か月当たり平均）	延べ受診件数	医療費支給総額
1,649人	20,598件	31,667,666円

⑦ 病児・病後児保育事業費（子育て支援課）

病気や病気回復期の生後2か月から就学するまでの児童で、保育所等に通園し、かつ、保護者の勤務の都合等で家庭での保育が困難な児童を対象に、市内医療機関に委託し、病児及び病後児保育事業を実施した。

開所日数	278日
利用人数	341人

3 民生費 2 児童福祉費 2 児童措置費

1 児童手当（国の制度・手当額 0歳から3歳未満15,000円 3歳以上小学校修了前

第1子、第2子10,000円、第3子以降15,000円 中学生10,000円 H25.2月～H26.1月分）

平成25年度主要事業として、中学校修了前の児童を養育している方に支給する。（所得制限あり）

		受給者数	対象延児童数	支給額
0歳から 3歳未満	被用者	976人	延べ 12,081人	181,215,000円
	非被用者	201	2,495	37,425,000
3歳以上 小学校修了前	被用者	3,571	43,805	438,050,000
	非被用者	899	11,003	110,035,000
小学校修了後由学校修了前		1,345	16,160	161,600,000
特例給付		505	5,908	29,540,000
合計		7,497	91,452	957,865,000

② 児童扶養手当給付費（子育て支援課）

児童扶養手当

（国の制度・児童1人の場合の支給額、全部支給月額41,430円、一部支給月額9,780～41,420円、2子加算5,000円、3子以降加算3,000円）

平成25年度主要事業として、児童の母（父）又は母（父）に代わって児童を養育している方に支給する。

受給者数（年度末）		
支給対象者	全部支給	222人
	一部支給	191
	全部停止	52
	合計	465

区分		支出額
全部支給		114,380,280円
一部支給		67,014,010
加算額	2子加算	9,995,000
	3子以降加算	1,128,000
合計		192,517,290

3 民生費 2 児童福祉費 3 家庭児童相談費

① 家庭児童相談費（子育て支援課）

家庭相談室

家庭における適正な児童教育、人間関係の健全化、適正な就学進路指導等家庭での児童福祉の向上を図るための相談に応じ、指導を行った。

相談員 3人

相談の種類別件数及び結果別件数

（単位：件）

相談種別		延べ件数	実件数	
相 談	養護相談	児童虐待相談	524	105
		その他の相談	191	31
相 談	障がい相談	重症心身障がい相談	22	4
		自閉症等相談	5	3
相 談	非行相談	ぐ犯行為等相談	16	4
項 目	育成相談	性格行動相談	31	8
		不登校相談	4	4
		育児・しつけ相談	34	14
相 談	その他の相談	その他の相談	229	77
総 計		1,056	250	

（単位：件）

処 理 項 目	面 接 指 導	助言指導	28
		継続指導	9
		他機関あつせん	3
	そ の 他		110
	総 計		150

※ 匿名相談14件を含む。

虐待通告件数

(単位：件、人)

	件数	児童数
虐 待 通 告	150	70

3 民生費 2 児童福祉費 4 保育所管理費

② 保育所管理運営費（子育て支援課）

1 保育所の管理・運営

入所児童の保育については、保育目標及び指導計画に基づき、各保育所においてそれぞれの年齢に応じて、創意工夫を凝らした年間カリキュラム、月案・週案を作成し実施した。

(1) 定員及び年間延べ入所児童数（国年齢）

(単位：人)

区 分 保育所	開 所 年 度	定 員	3 歳未満児	3 歳以上児	延 べ 人 員 合 計
			延 べ 人 員	延 べ 人 員	
第 1 保 育 所	平成16年度	230	1,096	1,807	2,903
第 2 保 育 所	昭和43年度	120	556	921	1,477
第 5 保 育 所	昭和47年度	120	762	903	1,665
第 6 保 育 所	昭和49年度	150	708	1,043	1,751
合 計		620	3,122	4,674	7,796

(2) 健康管理

- ア 健康診断（内科） 春・秋の年2回実施
- イ 歯科健診 春・秋の年2回実施
- ウ 眼科健診 6月～7月に実施
- エ 検 尿 春・秋に実施
- オ ぎょう虫検査 春・秋に実施
- カ 歯磨き教室 4・5歳児を対象に実施（春）
- キ 視力検査 3歳児は秋、4歳児及び5歳児は春に実施
- ク 身体計測 毎月実施
- ケ 手洗い教室 3・4・5歳児を対象に実施（11～12月）

(3) 一時保育事業

パートタイムなど保護者の就労形態の多様化に伴う一時的な保育や、保護者の疾病等による緊急時の保育に対応するため、第1保育所で一時預かり事業を実施した。

延べ利用人数 2,029人

(4) 延長保育事業

保護者の就労形態等に対応し、保育時間を午後7時まで延長することによる就労支援を行った。

延べ利用人数 13,613人

2 保育所運営経費（公立保育所）

（単位：円、人）

区 分		平成25年度	参 考	
			平成24年度	平成23年度
	保 育 所 数 ・ 定 員	4 か所 ・ 620 人	5 か所 ・ 740 人	5 か所 ・ 740 人
A	運 営 経 費 総 額	1, 013, 826, 755	1, 089, 779, 935	1, 048, 134, 569
B	国 ・ 府 補 助 金 ・ 雑 入 等	16, 926, 540	21, 025, 100	31, 733, 880
C	市 の 保 育 料	154, 975, 500	189, 315, 850	185, 519, 500
D	延 べ 入 所 児 童 数	7, 796	9, 349	8, 933
入所児 一人 当たり 年 額	運 営 経 費 A/D * 12	1, 560, 534	1, 398, 798	1, 407, 994
	市 保 育 料 C/D * 12	238, 546	242, 998	249, 215

3 保育所の外灯・照明のLED化

保育所の照明器具をLED化した（平成25年度主要事業）。

4 保育所の節電設備整備

保育所の空気調和設備改修工事を行った（平成25年度主要事業）。

③ 子育て支援事業費（子育て支援課）

1 子育てセンター事業

子育て家庭や地域の保育ニーズに応じ、保健センター、保育所など各機関と連携を図り、子育てセンター「すこやか」を拠点に子育て支援センター「ひまわり」「秋桜（こすもす）」「さくら」などで総合的な支援事業を実施した。

(1) 相談事業

子育て家庭に対する育児不安及び子育ての悩みについての相談及び指導を実施した。

相 談 内 容	件 数	相 談 内 容	件 数
食 事 問 題	58 件	授 乳 問 題	19 件
排 泄 問 題	10	障がい児傾向を持つ子どもの問題	245
睡 眠 問 題	14	育 児 不 安	45
身 体 ・ 健 康 問 題	82	就 園 問 題	44
情 緒 問 題	50	そ の 他	77
社 会 性 の 問 題	40		
こ と ば の 問 題	18	合 計	702

相 談 方 法	件 数
電 話	22 件
来 所	680 件
合 計	702 件

(2) すこやか講座

子育てに関する情報を提供し、育児力を高めるとともに、親がリフレッシュできるよう講座を実施した。

実 施 回 数	13 回
参 加 人 数	313 人
保 育 児 数	167 人

(3) 育児サークル支援

親と子が一緒に集って子育てを楽しみ、情報交換する場としての育児サークルを支援した。

活 動 回 数	55 回
グ ル ー プ 数	5 グループ

※「すこやか」、「さくら」、公民館等で実施

(4) 親子のふれあい事業

親子が気軽集い、遊び、ふれあう場を企画し実施した。

ア 遊びの日

子どもを年齢別に分けて親子で遊ぶ場を提供した。(単位：回、人)

		ぷちびよ ルーム	びよびよ ルーム	よちよち ルーム	とことこ ルーム	わくわく キッズ	ひまわり ほっとルーム	合 計
年齢		6 か月未満	0 ～ 1 歳	1 歳 ～ 1 歳半	1 歳半 ～ 2 歳	2 歳以上	0 歳 ～ 1 歳半	
実施場所		さくら	さくら	さくら	すこやか	勝山公園	ひまわり	
実施回数		12	12	12	12	2	24	74
参加 人数	親	95	221	114	114	52	123	719
	子	101	227	114	122	63	128	755
	合計	196	448	228	236	115	251	1,474

イ さくら施設開放

親子が自由にふれあい、遊ぶ場を提供した。(単位：人)

	親	子	合 計
2 歳未満参加人数	1,772	1,863	3,635
2 歳以上参加人数	1,519	1,974	3,493
合 計	3,291	3,837	7,128

ウ 「すこやか」来所

「すこやか」で、気軽に利用できるよう来所相談の場を提供した。

(単位：人)

	親	子	合 計
来 所 人 数	30	22	52

エ 園庭開放

親子が保育所の園庭で自由に遊べる場として実施した。(単位：回、人)

		第2保育所	第5保育所	第6保育所	合計
実施回数		6	9	7	22
参加人数	親	108	103	66	277
	子	123	113	82	318
	合計	231	216	148	595

オ 絵本の日

親子が絵本と出会い、読み聞かせる場として実施した。(単位：回、人)

		こすもす	ひまわり	合計
実施回数		11	11	22
参加人数	親	71	44	115
	子	72	46	118
	合計	143	90	233

カ 地域交流

公民館・コミュニティセンターにおいて、親子が地域でのつながりを深めるために実施した。

(単位：回、人)

		物集女公民館	物集女コミセン	上植野公民館	上植野コミセン	合計
実施回数		12	16	22	22	72
参加人数	親	143	171	217	219	750
	子	152	173	245	242	812
	合計	295	344	462	461	1,562

キ その他の事業

四季にちなんだ行事に親しみ、また、親子がふれあい楽しめるよう、さまざまな催しを実施した。

(単位：人)

行事	期間	内 容	親	子	合計
※児童福祉週間	5月8日	「親子であそぼう！3B体操」	23	25	48
※子育ての集い 2013 みんなで子育て MUKO 親子で楽しむ クリスマス	12月24日 (2回)	「歌って笑って元気モリモリライブ！」	111	141	252
獅子舞	1月9日、10日	西向日公園、深田橋川公園	173	143	316
すこやか 親子劇場	3月26日 (1回)	「のんびりアジアのあま〜い調べ」 民族音楽ガムランと影絵	39	45	84

※向日市社会福祉協議会との共催事業として実施

(5) 支援事業

心身に障がいがある子どもと家族や高齢初産の親のサークルや要支援・見守り・配慮の必要な親子を対象に支援活動を実施した。

(単位：件)

	個別支援	グループ支援	合計
利 用 人 数	584	23	607

(6) 連携・協力事業

母子保健事業の1歳児教室、2歳児教室及びたんぽぽくらぶに協力して実施し、遊びと保育を担当した。

内 容		回 数	来所児数	保護者数	合 計
たんぽぽくらぶ	前 期	6 回	97 人	92 人	189 人
	後 期	6	81	83	164
1 歳児教室		11	26	26	52
2 歳児教室		6	48	48	96
ほっこりサロン		9	93	79	172

2 ファミリーサポートセンター事業

地域において育児の援助を行いたい方と育児の援助を受けたい方を会員として組織化し、育児に関する援助活動を行うことにより、仕事と育児を両立し、安心して子育てができるような環境づくりを目的に、子育てサポーター養成講座の開催、相互援助活動の調整等を実施した。また、援助会員は、子育てセンター事業に協力し、地域の子育てを見守るボランティアとして活動した。

(1) 子育てサポーター養成講座の開催

ア 開 催 件 数	1 回
イ 開催日程（1回・5日間）	6月3日・10日・14日・18日・24日
ウ 延 べ 参 加 者 数	133人
エ 援助会員登録者数	13人

(2) 登録会員数 ※3月31日現在

依 頼 会 員	援 助 会 員	両 方 会 員	合 計
436 人	138 人	28 人	602 人

(3) 活動状況

内 容	回 数
保育所・幼稚園の送り	30 回
保育所・幼稚園の迎え	78
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	4
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	97
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	0
児童の放課後の預かり	17
学童保育の送り	460
留守家庭児童会の迎え	78
留守家庭児童会の迎え及び帰宅後の預かり	20
留守家庭児童会の帰宅後の預かり	1
保育所・学校等休み時の援助	4
保育所等施設入所前の援助	36
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	229
保護者等の求職活動中の援助	1
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の場合の援助	7
保護者等の買物等外出の場合の援助	70
保護者等の病気、急用等の場合の援助	12
その他	40
合 計	1,184

(4) 会員交流会

援助会員と依頼会員の相互交流を図るため、交流会を行った。

	開 催 場 所	回 数	参 加 者 数
交 流 会	ファミリーサポートセンター	3 回	88 人
フォローアップ交流講座	向日消防署	1	11
	ファミリーサポートセンター	1	15
合 計		5	114

(5) 事前打合せ

援助会員と依頼会員との事前打合せを行った。

ア 回数 87 回
イ 出席者数 320 人

(6) 他機関との協力事業

援助会員の協力を得て子育て事業を実施した。

	実施回数	保育児数	援助会員数
すこやか講座	7 回	117 人	73 人
子育て支援講座	1	11	7
クリスマス会	3	0	11
新春ししまい	2	0	16
合 計	13	128	107

(7) 事業紹介及び依頼会員の募集

アドバイザーが各事業に出向き、ファミリーサポートセンター事業の紹介と依頼会員の募集を行った。

(単位：回)

事 業 名	実施回数
地 域 交 流	42
ぶちびよ・びよびよルーム	16
乳 児 前 期 健 診	12
ちょこっと列車体験会	5
合 計	75

3 児童虐待防止ネットワーク事業

児童虐待の防止と早期発見を目指し、ネットワーク協議会開催をはじめ、情報交換等を各関係機関と行い、連携を密にした。

(1) 「向日市要保護児童対策地域ネットワーク協議会」 (単位：件、人)

代表者会議 1回

実務者会議 6回 (検討ケース 295世帯 児童数528人)

個別ケース検討会議 59回 (検討ケース 59世帯 児童数96人)

予防ケース検討会議 6回 (検討ケース 66世帯 児童数47人)

(2) 虐待予防、虐待対応に関する研修会の開催

日 時 平成25年11月22日 (金) 午後1時30分～3時

日 時 平成25年11月29日 (金) 午後1時30分～3時

場 所 向日市福祉会館 大会議室

参加者 関係機関(向日市内保育士)

テーマ 「保育所内における事故予防」

4 向日市子ども・子育て会議の設置

子ども・子育て支援法第77条第1項に規定する合議制の機関として、向日市子ども・子育て会議を設置し、第1回及び第2回会議を開催した。

第1回 日 時 平成25年11月21日 (木)

第2回 日 時 平成26年3月20日 (木)

5 子ども・子育てに関するアンケート調査の実施

幼児期の学校教育・保育、地域の子育て支援を推進していくため、ふだんの子育ての状況やご意見などを聞かせていただくアンケート調査を実施した。

(1) 就学前児童

配布数 1,500 (無作為抽出、郵送配布)

回収数 913 (郵送回収)

回収率 60.8%

(2) 小学校児童

配布数 1,000 (無作為抽出、郵送配布)

回収数 614 (郵送回収)

回収率 61.4%

3 民生費 2 児童福祉費 5 委託児童運営費

① 民間保育所運営補助事業費（子育て支援課）

1 定員及び年間延べ入所児童数（国年齢） （単位：人）

区分 保育所	開所年度	定員	3歳未満児	3歳以上児	延べ人員 合計
			延べ人員	延べ人員	
あひるが丘保育園	昭和42年度	120	693	936	1,629
さくらキッズ保育園	平成18年度	20	240	0	240
アスク向日保育園	平成19年度	110	648	998	1,646
※レイモンド向日保育園	平成25年度	180	733	844	1,577
合計		430	2,314	2,778	5,092

※ 子育てを支援するため、国の安心こども基金の財源を活用して、（福）樟椽会による新たな民間保育園＝レイモンド向日保育園を整備し、平成25年4月1日に開園した。

これにより、保育所運営支援（平成25年度主要事業）として、次世代育成プラン後期計画に定めた保育所入所定員増（990人→1,050人）を行い、4月1日時点での待機児童ゼロを継続した。また、一時保育事業を2か所から3か所に拡大するとともに、休日保育を本市で初めて開始した。

2 民間保育所運営経費 （単位：円、人）

区分	年度	平成25年度	参 考	
			平成24年度	平成23年度
保育所数・定員		4か所・430人	3か所・250人	3か所・250人
A	運営費総額	461,497,186	311,838,079	320,792,050
	委託料	363,996,410	253,076,710	258,679,050
	負担金補助及び交付金	97,500,776	58,761,369	62,113,000
B	国の徴収金（国保育料）	153,265,070	107,332,170	106,420,050
C	国庫負担額 1/2	106,047,890	73,096,755	77,036,600
D	府費負担額 1/4	53,023,945	36,548,377	38,518,300
E	国・府補助金等	35,702,591	18,499,347	19,661,523
F	市の保育料	117,275,000	80,362,000	79,380,800
G	保育料軽減額 B-F	35,990,070	26,970,170	27,039,250
H	延べ入所児童数	5,092	3,419	3,420
入当 所た 児り 一年 人額	運営経費 A/H*12	1,087,582	1,094,489	1,125,586
	市保育料 F/H*12	276,375	282,054	278,529

3 民生費 3 生活保護費 1 生活保護総務費

② 法施行事務費（地域福祉課）

生活保護事務の施行に伴う調査（3,233件）、訪問（1,478回）、レセプト点検（10,599件）及び面接相談（延べ254人）を行った。

3 民生費 3 生活保護費 2 扶助費

① 生活保護費（地域福祉課）

1 被保護世帯数、人員及び扶助額

世帯数	人員	保護率	扶助費 (医療扶助を除く。)	医療扶助費	扶助費合計
396世帯	582人	10.9%	500,953,927円	486,819,682円	987,773,609円

※ %とは、1,000に対する比率

2 扶助費（医療扶助を除く。）の内訳

（単位：円）

生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助	施設事務費	合計
309,407,942	160,943,007	6,113,692	18,048,442	2,200	4,384,401	2,054,243	0	500,953,927

3 開始事由の内訳（59件）

手持現金の減少	傷病・障がい	転入	その他
28件（47.5%）	12件（20.3%）	12件（20.3%）	7件（11.9%）

※ 福祉行政報告例による。

4 廃止事由の内訳（47件）

転出	死亡・失踪	給与等の収入増	その他
14件（29.8%）	12件（25.5%）	5件（10.6%）	16件（34.1%）

※ 福祉行政報告例による。

3 民生費 4 災害救助費 1 災害救助費

① 災害救助費

1 向日市災害見舞金等給付規則に基づき、災害見舞金を支給した。（地域福祉課）

件数 3件

災害発生日	災害の種類・程度・件数	給付額
平成25年9月15日～16日	床上浸水3件	60,000円

2 向日市地域再建被災者住宅等支援事業補助金交付要綱に基づき、補助金を交付した。（営繕課）

申請件数 1件 補助件数 1件 補助金額 281,000円